

# 求められる高度理工系人材

毎日新聞科学環境部

元村有希子

2007.6.16

# 若者は不安でいっぱい・・・

- ・今学んでいることが将来役に立つか
- ・将来のために何をすればいいか
- ・成功までのプロセス、失敗からの立ち直り方を知りたい
- ・就職面接や採用試験でどうすればいいか
- ・博士取得後のキャリアプランが立てにくい
- ・大学と企業との研究環境、どう違う
- ・企業研究者の情報が少ない
- ・自分には統率力やマネジメント力が欠けている
- ・大学内でそれらを学ぶ機会が少ない

・・・続く。

- ・先生たちや大学の顔色を見ながらの進路探し
- ・自分に合った仕事はなにか
- ・海外と日本との差
- ・米国の学生と日本の学生との能力差
- ・行方不明、自殺が多いそうだ
- ・PDや助手の時代に育児休業が取れるか
- ・結婚、育児、親の介護・・・心配が絶えない
- ・相談相手がいない
- ・頭と要領が悪いのに博士号を取れるか。私はふさわしいのか

…まだ続く。

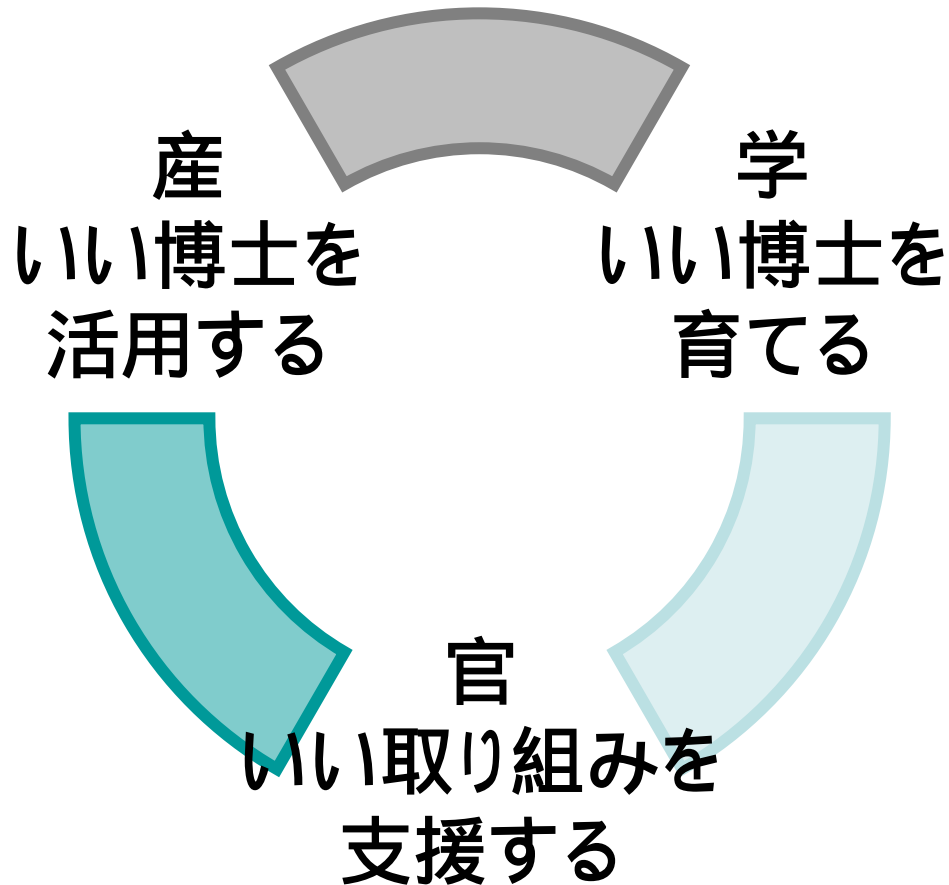
- ・問題解決能力を養いたいがどうすればいい
- ・海外の研究者と付き合う上での注意点
- ・ドクターの就職難は、ドクターの視野が狭いからなのか、仕事がドクターを必要としないのか
- ・ポスドク後の進路はどうなる
- ・どのような就職活動が一般的なのか
- ・漠然と不安
- ・博士の就職状況と職場での役割

(某国立大の工学系大学院生アンケート、05年11月)

# 博士問題・四つの不足

- ・ **ポスト不足** = 求人数より求職数が多い
- ・ **情報不足** = 求人情報が公開されない。博士側のニーズが分からない
- ・ **理解不足** = 企業の「食わず嫌い」と博士の大企業・専門偏向
- ・ **能力不足** = 博士自身が動機付け、能力に乏しい

# 好循環のイメージ



# 具体的な提案

- ・高校での「文理分け」見直し  
多様な選択肢を提供し視野を広げる大学  
教育
- ・博士の国勢調査  
博士のニーズ、不安、期待を把握し政策に  
反映